

『現代訳聖書 改訂新版』のための献金のお願い

「読むだけで分かる聖書」として多くの人に親しまれてきた『現代訳聖書』も既に十版を重ね、改訂をしてきましたが、言葉は二、三十年で変わるという常識から、今回は「改訂新版」を出すことにいたしました。普及用聖書の価格を一定の金額に維持するためにはさまざまな努力が必要ですが、十版の刊行以降、印刷の前工程のシステムが大きく変わり、十版で使用した組版が使用できない状況となっております。これに伴い、ふりがなを付ける作業を含めた一連の組版作成作業を一から行なう必要があり、印刷費も含めて千八百万円程度の資金を必要としております。今回はそのうちの不足分一千三百万円を献金によってまかないたいと思い、ここに献金のお願いをする次第です。

『現代訳聖書』と同じ翻訳原則（「原文の意味」に忠実に訳すという翻訳原則）で訳された聖書は、英語圏では十数種類出ており、多くの人に読まれておりますが、日本語訳では『現代訳聖書』だけです。これが多くの人に読まれるために、ご協力いただければ感謝です。ノンクリスチャンが救われることを願い、キリスト教界でしか使われない言葉をやめ、子どもたちにも読まれるよう、ふりがなを付けております。この聖書が日本を変えることを願い、ご協力をお願い申し上げます。

2018年1月

現代訳聖書翻訳者 尾山 令仁
現代訳聖書刊行会代表 小坂 圭吾

■現代訳聖書刊行の歴史

- 1978年11月 現代人の聖書（新約）初版発行
- 1983年10月 現代訳聖書（旧新約）初版発行
- 1989年12月 現代訳聖書（新約普及版）初版発行～小見出し・脚注付き
- 1994年11月 現代訳聖書（旧新約）6版発行～小見出し付き
- 2000年04月 現代訳聖書（旧新約）8版発行～小見出し付き・文字を大きく
- 2004年05月 現代訳聖書（旧新約）10版発行～小見出し付き・文字を大きく
- 2017年04月 現代訳聖書（新約）電子書籍版（キンドル版）発行

■現代訳聖書ができるまでの経緯

『現代訳聖書』は、日本人への伝道と牧会の現場から生まれた聖書です。1953年、神学校を卒業した尾山令仁牧師は、開拓伝道に励みながら聖書の私訳に取り組み始めました。それは、聖書講解書や月刊誌『羊群』に連載していた講解説教につける形で始めたものでしたが、その後、『新改訳聖書』の翻訳委員としての責任を担う中で、「読むだけで分かる聖書」の必要性を強く感じるようになりました。そのような時に、アメリカ聖書協会の翻訳者であり、言語学者のユージン・ナイダ博士の「ダイナミック・エクイバレンス」という翻訳原則に出会いました。これは、従来行われてきた「原語に忠実」という翻訳原則ではなく、歴史、社会、文化の違いを考慮に入れて「原文の意味に忠実」に訳すという原則であり、ウイックリフ聖書協会や一般の翻訳書において採用されている翻訳原則です。この原則に基づき、キリスト教の背景を持たない日本人にも分かる聖書を目指して翻訳を進め、1978年に『現代人の聖書』（新約聖書）が完成しました。その後、多くの読者から「旧約聖書はいつできるのですか」「早く出してください」との声が殺到したため、睡眠時間を削ってこれに取り組み、そのために急性心不全に倒れるというハプニングにも見舞われましたが、1983年10月、ついに旧新約聖書66巻を『現代訳聖書』として無事刊行するに至りました。費やした年月は30年、翻訳原則を改めてからは20余年、随時手を加え、版を重ねる度に改訂を行なってきましたが、現在は新たに手を加えたものを「改訂新版」として出版すべく、準備を進めています。

■ご献金の方法

- ・三菱東京UFJ銀行 江古田支店（店番190）
普通預金 口座：1069586
現代訳聖書刊行会 代表 小坂圭吾
- ・ゆうちょ銀行 店名：098（ゼロキュウハチ）
普通預金 口座：3677351
現代訳聖書刊行会



※ 領収書が必要な方は、下記までご連絡ください。

現代訳聖書刊行会

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北1-12-3

聖書キリスト教会ビル

E-mail: info@logos-pb.com FAX 044-872-8705

(ロゴス出版社内『現代訳聖書』担当)